

堺から世界へ クオリティの高いオペラを発信 堺シティオペラ

FROM SAKAI
TO THE WORLD

「堺から世界へ」を掲げ、海外の歌劇場やオペラ団体とも数多く交流しているのが堺シティオペラ一般社団法人(以下、堺シティオペラ)です。イタリアのプッチーニ・フェスティバルでは、日本の団体として初となる現地との共同公演「蝶々夫人」を成功させるなど、国内外で高い評価を得ています。

定期公演の数々。40回目となった昨年の「蝶々夫人」も高い評価を得た

「堺市民劇場委員会」による オペラ上演をきっかけに

1965年、堺市民会館(現フェニックス堺の前身)の開館と同時に「堺市民劇場委員会」(以下、委員会)が発足しました。1970年代半ばごろからは、地域の音楽交流や若手音楽家の育成を目的としたコンサートが継続的に開かれるようになります。そして1978年、委員会の事務局長で当時の堺市民会館館長が「堺に市民オペラを」と提案し、同年11月、委員会の手によってオペラが上演されました。

以後、毎年の公演は大盛況となり、1983年には團伊玖磨作曲の「夕鶴」で大阪府民劇場奨励賞を受賞します。しかし、その一方で赤字が続き、委員会はオペラ公演の中止を決定しました。この時、「堺のオペラを存続させたい」という声が高まり、1986年、堺在住の音楽家を中心に、会員337名による「堺市民オペラ協会」が設立されました。

やがて世界を視野に入れ、海外にも通じる名称をとる思いから、1989年に「堺シティオペラ」へ改名。2009年には一般社団法人となりました。

定期公演の出演者は 公開オーディションで決定

堺シティオペラは、協賛企業、プロの音楽家や音楽を愛する人など約400名の会員で構成されています。「聴き手のための本物のオペラを提供する」を信条とし、定期公演の出演者は、会員・非会員を問わず、すべて公開オーディションで決定しています。オーディションで決まらない配役のみ、ゲストとして国内外の一流音楽家を招いています。

また、指揮者や演出家、オーケストラも公演ごとに、その作品やジャンルを得意とする実力者に依頼し、常に高い演奏水準を目指しています。

オペラを楽しく広めるための 活動も多種多様

年間の活動は定期公演のほか、堺シティオペラ専用スペースで開催する「エタニティコンサート」、作曲家の人生を芝居と歌でたどる「ファンタジーコンサート」、新人音楽家に発表の場を提供する「フレッシュコンサート」などがあり、さまざまな場所で数多くのステージを開催しています。

若い世代に向けた取り組みにも力を入れています。文化庁の「劇場・音楽堂等における子供舞台芸術鑑賞体験支援事業」に採択された公演「ウェスティミラル」では、18歳以下の子どもたちを無料招待しています(定員あり)。また、令和8年度も「舞台芸術等支援事業(学校巡回公演)」に採択され、毎年、日本各地の学校を10数校巡回するのが恒例になっています。

夏休みに開催する「Kids Club(キッズクラブ)」は、年長児から中学生までを対象とした7日間のオペラ教室です。最終日の発表会に向けて、参加者全員が力を合わせて稽古に励みます。オペラを体験しながら、異年齢の仲間と助け合う心を育み、発表会に挑みます。

プロから音楽を学ぶ教室も 充実のラインナップ

「音楽のパレット」は、堺シティオペラの講師陣がクラシックから歌謡曲まで幅広く指導する教室です。5つのクラスがあり、成果発表会も開催されています。「オペラアカデミー」では上級者向けの2クラスを設け、もう一度音楽を学びたい音大卒業生や、プロを目指す人たちが研さんを積んでいます。

堺シティオペラ理事長の坂口菜里さんは、「オペラ団体を持つ希少な都市堺に誇りを感じていただけるよう、これからもさまざまな活動を通じて、より良い音楽と芸術の力をお届けしたいと思っています。一緒に活動を盛り上げてくださる会員へのご入会など、皆様の温かいご支援をお待ちしております」と話しています。

column

定期公演(今回の「魔笛」)が 上演されるまで

公演当日までのスケジュール

1年半〜2年前 上演候補となる複数の演目を挙げ、その時々々の社会状況も考慮しながら作品を絞り込んでいきます。

⇒ 演目と公演日程を決定。指揮者や演出家に依頼し、会場を確保します。舞台装置の準備も進めます。

1年前 公開オーディションで出演者を決定。

半年前(「魔笛」の場合は5月頃) 衣装を決定。

3ヶ月前 音楽稽古を開始

指揮者、ピアニストとともに、まずは個人レッスンからスタート。その後、場面ごとのグループレッスンへと進み、徐々に出演者全員での稽古へと移っていきます。

1か半月〜2か月前 立ち稽古を開始。

⇒ 通し稽古・オーケストラとの音あわせ

⇒ ゲネプロ(本番同様のリハーサル)

本番当日

「魔笛」はドイツ語で上演されるため、ドイツ語の発音指導も行われます

堺シティオペラ 第41回定期公演

『魔笛』に30組60名様をご招待!

日時 9月6日(日)
開演/14:00(開場/13:00)
※12:00受付開始

会場 フェニーチェ堺 大ホール
(堺市民芸術文化ホール)

パパゲーノ役/木村善明による【魔笛】レクチャーコンサートを開催!
8月8日(土)16:00〜(入場料2,500円) ※詳しくは堺シティオペラまで

バリトン歌手の
江原啓之氏が
前説に登場!

「希望や人生の深みなどを表現したさまざまな歌曲で構成された作品です。平和への思いを感じていただけたらと思います」(堺シティオペラ理事長・坂口菜里さん)

応募人数/30組60名様 応募資格/小学生以上
応募方法/WEBサイトより
<https://phoenix-sakai.com/oubo/opera/>
応募締切/8月19日(水)
当選発表/当選者には8月31日(月)までにチケットを送付します。



はごろも 今昔ものがたり

柳本 徳之

その8
アメリカ軍と
海水浴場

高石市在住の郷土歴史研究家・柳本徳之さんによる
「はごろも今昔ものがたり」をシリーズでお届けします(不定期連載)。

アメリカ軍が浜寺公園を占領

昭和20年9月、和歌の浦にアメリカ軍が上陸し、翌21年8月には、町民や市民に親しまれてきた浜寺公園の全域が進駐軍によって接収されました。

名松を含む約1,700本の松が伐採され、公園内にあった料亭や旅館、別荘もすべて撤去されました。白砂青松の景観は芝生へと姿を変え、住宅や学校、教会、雑貨店、食料品店、理髪店、劇場、バーなどが次々と建てられました。消防署も設けられ、現在も残るアメリカ製の2種類の消火栓は、公園内のメイン道路沿いに55基設置され、米軍施設を火災から守る役割を果たしていました。

約10万坪に及ぶ浜寺公園では、軍人やその家族が芝生に寝そべったり、バーベキューを楽しんだりしていました。その一方で、公園の周囲は高いフェンスで囲まれ、「日本人立入禁止」の札が掲げられました。アメリカ陸軍憲兵(MP)が敷地内を巡回し、周辺一帯も立入禁止区域となりました。

昭和26年にサンフランシスコ平和条約が調印されると、日本人が公園へ立ち入ることができない状況への不満が高まり、浜寺公園商店街を中心に「浜寺公園解放期成同盟会」が結成されました。

この運動には府や市をはじめ各種団体も加わり、さまざまな働きかけが行われました。その結果、昭和28年7月には浜寺海岸の一部で海水浴場の使用が許可されました。

た。しかし、浜辺と海はフェンスで仕切られ、浜寺側は米軍家族のプライベートルビーチとして利用されました。彼らがゆったりとした空間で優雅に海水浴を楽しむ一方、羽衣側では日本人が「芋の子を洗うような」混雑の中で泳いでいた光景が、今も思い出されます。

海水浴場は昭和30年から全面利用

昭和30年になると、ようやく海水浴場全域が利用できるようになりました。さらに昭和31年には、夏季の海水浴期間に限って中央道路が開放されました。海辺へ渡るための橋も架けられ、多くの人がその橋を渡って海へ向かいました。

地元の官民が一体となって続けた返還運動が実を結び、昭和32年には浜寺公園内の駐留軍住宅が撤去されました。そして昭和33年2月20日の返還と同時に、5年後には戦前を上回る松林の公園として浜寺公園を復旧させることを目標に植樹が始められました。浜寺公園再生への第一歩でした。

同年の夏には、浜寺海水浴場が再開されました。しかし、海水浴を楽しめた期間は長くは続きませんでした。まもなく泉北臨海工業地帯の造成に伴う埋立てが始まり、昭和36年の夏をもって浜寺海水浴場はその歴史に幕を閉じました。なお、羽衣・高師浜海水浴場も、その翌年の昭和37年8月を最後に閉鎖されました。

※お詫びと訂正：前回の連載を「その6」としていましたが、正しくは「その7」でした。

大阪府立狭山池博物館 開館25周年記念 令和8年度特別展 重源の改修と水下五十余郷

東大寺再建に尽力した僧・重源による狭山池の改修と改修前後の狭山池水下の遺跡に注目し、狭山池水下への重源の影響や水下の中世村落の実像について考えます。

9月1日(火)～10月18日(日) **入場無料**

- 歴史セミナー
- 第1回 9月12日(土) 中世狭山池水下の遺跡について 特別展の見どころー重源と狭山池ー
 - 第2回 9月19日(土) 俊乗房重源の勤進と日宋の大規模造営ー結縁・物流・救済ー
 - 第3回 10月10日(土) 重源上人の狭山池修築とその背景
 - 第4回 10月17日(土) 瓦にこめた祈りー水下世界に受け継がれた信仰ー

時間/14:00～15:30(開場13:30)
場所/2階ホール 定員/126名(無料・当日先着順)

ギャラリートーク 9月5日(土) 9月26日(土) 10月3日(土) 10月11日(日)
時間/各日とも14:00～ 場所/1階特別展示室
定員/30名(無料・当日先着順)

狭山池博物館 〒589-0007 大阪狭山市池尻中2丁目 電話/072-367-8891
休館日/月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日)

堺の文化財をめぐる

「堺の登録有形文化財をめぐる」改題

その4

国指定重要文化財 高林家住宅

高林家は、和泉国にあった徳川御三卿*の一つである清水家の領地33村のうち、11村の庄屋を務め、名字帯刀を許された家柄です。

白漆喰の土塀に囲まれた中には、主屋・土蔵・不動堂・稲荷社があり、敷地全体が当時の大規模な庄屋屋敷の典型的な構えとなっています。

主屋は「大和棟」ともいわれる切妻造の茅葺屋根で大阪府と奈良県北部にかつては数多く見られました。内部は約半分が土間で大きな梁が架けられ、広い空間を作っています。天正年間(1573～1592)に建てられ、その後増改築を行い、座敷や玄関が整えられました。

(現地案内板、堺市HPより要約) ※徳川御三卿(田安德川家 一橋徳川家 清水徳川家)

堺市北区百舌鳥赤畑町5丁647 JR 阪和線百舌鳥駅から南東へ約700m
※ 現在も居宅として利用されていますので、外観からの見学をお願いします。



おもや

きりづまづり かやぶき



築港一番地

読者の皆様からのご意見・ご質問に対するご回答、当製油所からのお知らせなどを発信します。

読者の皆さんからの
おたよりコーナー

フェニックス7月号に寄せられたメッセージです。

☆堺市総合防災センター

◆阪神淡路大震災時にボランティア活動したことを思い出しました。地図を見ながら(避難所の)公民館に向かう時も悪路だらけで、悪路避難体験は実際に役立つと思いました。

◆防災倉庫にある50万食分の備蓄食料では十分ではなさそうなので、個人でも用意しないといけないなあとお勉強させていただきました。

◆マンホールトイレが市内全ての小学校などに設置していることや、非常時は懐中電灯でなく、ランタンが使いやすいことなど改めて認識できました。

◆高石市立総合体育館(カモンたかいし)にあるマンホールトイレが気になっていましたが、今回の記事で仕組みがわかり、やっと納得できました。

◆トイレトーパーパーはいつもなくなってから買い足していましたが、今後は備蓄分も買っていいと思いました。

編集後記

ENEOS(株) 堺製油所
総務グループ 西村

皆さん、夏祭りは行かれましたか？私は先日、友人たちと花火大会に出かけました！みんなで食べるりんご飴は、なぜかいつもより美味しく感じました♪暑さが続きますが、水分をこまめに摂って夏を楽しみましょう！

情報提供メールアドレスを開設しました⇒ sakai_koho@eneos.com

今月のクイズ

堺シテリオペラが1983年に大阪府民劇場奨励賞を受けたオペラ作品は？

A 夕鶴 B 夕風 C 夕闇

あ スヌーピーハグバス・フェイス・ウォッシュタオルセット(20名様)
●サイズ/現品(バスタオル)約60×120cm・(フェイスタオル)約34×80cm・(ウォッシュタオル)約34×35cm ●綿100%

い アプラニューウェーブコンサート 高石市市制60周年記念「輝け小さなまちの大きな歌声 第9in高石」10/4(日)ご招待券(2,500円相当)ペア3組(6名様)

応募方法

①クイズの答え ②住所 ③氏名 ④電話番号 ⑤今号で良かった記事 ⑥入手方法(A:新聞折込 B:パンフレットラック C:WEB D:その他) ⑦ご意見ご感想(任意) ⑧取材情報のご提供(任意) ⑨ご希望のプレゼントをご記入のうえ 1.ハガキ 2.WEBのいずれかで、ご応募ください。

応募締切

8月17日(月) 郵送の場合は当日消印有効。WEBの場合は当日23時59分59秒まで

郵送先

〒592-8550 ENEOS(株)堺製油所クイズ係

URL

<https://www.phoenix-sakai.com/quiz/>

※応募者の氏名等個人情報は、当選者の抽選または賞品発送等に関するのみ使用いたします。また、個人情報の管理は、法令に従って実施しております。※応募は一人様一回限り、景品の発送をもって当選者の発表にかえさせていただきます。

今月のプレゼント



ハグするスヌーピーから
優しさや思いやりが伝わるデザイン♪



6
名様

7月号の答え: B 35回分

